

京都府立図書館 特設展示

アインシュタイン生誕 140 周年

1879年3月14日、ドイツのウルムに一人の“天才”が誕生しました。物理学者アルバート・アインシュタインです。

彼の代名詞ともいえる「相対性理論」を初めとする多くの研究は、物理学だけでなく、様々な分野に大きな変革をもたらしました。

生誕140周年を機に、アインシュタインに関連する本を集めました。
世界の常識を覆した偉大な思考に迫ってみませんか？

期間 令和元年 11 月 29 日(金)～令和2年1月 22 日(水)

場所 京都府立図書館 地下1階特設コーナー
(京都市左京区岡崎成勝寺町)

資料概要 資料の一部をご紹介します。

●アインシュタイン著作・関連図書

『アインシュタイン日本で相対論を語る』 アルバート・アインシュタイン／著 講談社 2001年

『特殊および一般相対性理論について』 アルバート・アインシュタイン／著 白揚社 2004年

●アインシュタインと同時代を生きた人びと

『湯川秀樹とアインシュタイン』 田中 正／著 岩波書店 2008年

『ハンス・アルバート・アインシュタイン』 エリザベス・ロボズ・アインシュタイン／著 技報堂出版 2015年

●アインシュタインと物理学

『高校数学でわかる相対性理論』 竹内 淳／著 講談社 2013年

『一般相対論入門』 須藤靖／著 日本評論社 2019年